

様式第4

技術指導受入計画書

申請者住所 ○○県○○市1-2-3

氏名 ○○○○株式会社

技術の提供者	住所	○○県○○市○○2-3-4
	氏名	株式会社○○○○
技術の指導者	住所	○○県○○市○○3-4-5
	氏名	○○ ○○ (略歴は別紙)
技術の種類及びその名称 (知的財産権の場合は、発明の名称、特許権者、発明者、特許番号等の記載を含む)	熱可塑性樹脂と金属板を圧着させるための各種条件の設定	
契約(予定)日	令和○○年 ○○月 ○○日	
契約実施期間 (始期及び終期)	令和○○年 ○○月 ○○日から 令和○○年 ○○月 ○○日まで	
対価の支払額方法及び期間	総額 ○○○, ○○○円 令和○○年 ○○月 ○○日から 令和○○年 ○○月 ○○日まで	
技術指導受入の方法	基本設計及び試験時に指導者本人より提言を受ける。	
技術の概要	熱間プレス成形の際の温度、圧力等の諸条件の確立及び自動制御装置の構造設計 (記入できなければ別紙に)	
当該研究開発における技術指導受入の役割	樹脂と金属を圧着させるためには、温度、圧力等との条件を設定することが重要な要素となる。また、圧着からプレス成形までの一工程化を制御する装置を作るには、送り速度、荷重等の最適な条件を求める必要がある。	

(注) 本計画書は共同研究開発者以外からの技術指導受入に伴う経費で、補助対象経費として希望する者のみ提出すること。